



ひろげようHMネット —参加医療機関の声—

INTERVIEW

森藤医院 森藤 清彦 先生

日々の診療に役立っています ～患者さんへの声掛けで広がるHMカード～

●病名やお薬が判るだけでも助かることがあります

なぜその病院に掛かっているのかを患者さん自身がよく理解されていない時などは、HMネットでは病名が判るだけでも助かることがあります。お薬についてはお薬手帳を見れば早いのですが、処方薬のシールがきちんと貼られていないこともあるので、HMネットで確認しています。



●連携患者一覧が使いやすい

呉の4つの開示病院などは、HMカードを一度読み込むと患者名が一覧となって残るので、二回目以降はカードがなくても“連携患者一覧”から患者さんを選んで診療情報を見ることができて便利です。HMカードではなく“診療情報開示カード”の場合は、患者名は残りませんが、患者さん同意のもとQRコードのコピーを取らせていただいて、それを読み込むことでいつでも診療情報を見られるようにしています。

●患者さんへのHMネット加入促進について

当院では紹介患者さん全員に『HMカードを作しましょう』のチラシ(※1)を渡して、「HMカードがあったら便利なので帰りに作ってきて下さいね」と声掛けをします。チラシ裏面の紹介先病院名にマーカーで線を引いて、「この受付窓口で作ってもらえますよ」と説明しています。初診で他の病院に掛かっているかどうかを確認する時や、開示病院からの紹介時も患者さんに「HMカードを持っていますか?」と聞いて、持っていなければチラシを渡して作ってもらいます。呉の開示病院の場合は、当院で患者さんの同意を取ってFAXを送り、診療情報の開示を直接依頼することもできます(※2)。

※1. HMネットのホームページの、“広報ツール”の中にあります。ダウンロードしてお使いいただけます。

(<https://www.hm-net.or.jp/assets/docs/pdf/hmcard.pdf>)

※2. 一部の開示病院においては、参照施設で患者同意を取得してFAXすることで診療情報が開示されます。開示後は連携患者一覧に患者名が追加されるため、カードレスで診療情報を参照できます。対象の開示病院はHMネットのホームページでご確認いただけます(参照施設同意取得)。

●最後に一言

病院によって開示項目が少ないのが残念です。どの開示病院も最低限、画像レポートと入退院サマリーは公開してほしいです。特に紹介先の病院は見たいので、今後も開示病院が増えていけば良いと思います。

森藤医院

〒737-2111 広島県江田島市江田島町切串2丁目17-10

TEL 0823-44-1156

